

退職者会報

平成 27 年
10 月 15 日
第 158 号

一般社団法人 和歌山県職員退職者会
〒 640-8585
和歌山市小松原通一丁目 1 番地(県庁本館4階)
電話・FAX (073) 4 2 8 - 2 0 9 0
E-mail:w-taisyoku@ec5.technowave.ne.jp



躍動と歓喜、そして絆

—第70回国民体育大会—

2015紀の国わかやま国体 〈9/26(土)~10/6(火)〉



天皇杯順位：1 位

皇后杯順位：2 位





支部だより

和歌山支部

退職者会会員も花いっぱい運動や運営ボランティアに参加

紀三井寺競技場では、浜の宮小学校等周辺施設を含む各所で、各都道府県の選手や参加者へのお弁当配布・回収、会場内の清掃、案内等に活躍しました。

開会式当日は競技場内の警備が厳重で、北の端から南の端まで歩いて行って、手荷物等のセキュリティーチェックを受け、活動場所に戻るといった時間が必要でした。

各地域で参加された皆さん、お疲れ様でした。



海草支部

海草支部「紀の国わかやま国体」「紀の国わかやま大会」花いっぱい運動

海草支部（支部長：植田新一）では、昨年度より「花いっぱい運動」の一環として、「国体」のバスケットボールと銃剣道、「大会」のバレーボールの会場となる海南市立総合体育館の玄関前やその周辺に、多種の花を植えた10個の大きなプランターを設置しています。

本大会開催を目前にした9月14日（月）、海草支



部会員が集まり、花の植え替え作業を実施しました。前週末までの雨模様から一転、その日は朝からまったくの晴天となり、皆が汗を拭きながらの作業となりました。



この花の植え替え作業は、参加者全員、何度も経験しているため当日も手際もよく、約1時間で完成。

海草振興局より参加協力をいただきました中村安雄地域振興部長と同西万利以主査と一緒に記念写真に納まることとなりました。

大会当日は玄関前のプランターは、テントの後ろになり見えにくいのかも？という不安もありますが、会員一同、県挙げてのとり組みが成功裡に開催されることを祈ってやみません。

「頑張れ！わかやま」

「がんばれ！ボランティア」

那賀支部

H27 花いっぱい運動について

那賀支部（支部長：宇杉興一）では、260個のサルビア、マリーゴールドのプランターの設置場所として

- ・紀の川市、岩出市の国体・大会会場
- ・JR和歌山線の岩出、打田、粉河、名手の各駅構内
- ・和歌山電鉄貴志川線の貴志、西山口、甘露寺の各駅

構内

・支部幹事が幹旋する場所

を選定し、8 月 30 日から各駅構内をはじめ、支部幹事総出で保管場所からの配布・設置を始めました。



J R 打田駅構内での設置作業風景

国体・大会会場については各市と協議しながら搬入・搬出の日時を定め行っているところです。

設置期間中の花の管理については国体・大会競技会場以外は支部会員総出で行い、「地域みんながまごころで応援します」のメッセージを発信し、国体・大会の成功を盛り上げようと頑張っています。



国体競技会場設置風景

伊 都 支 部

《花いっぱい運動》

伊都支部（支部長：石井健嗣）では、紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会の開催に向けて、今年も街をきれいにしようと花いっぱい運動に取り組みました。

花はサルビアとマリーゴールドを植え込んだプランターを用意しました。

当支部では、「花の水やり」のこともあり、写真のように伊都総合庁舎の玄関先に飾るとともに、支部役員（支部長以下 30 人）全員に 4 プランターずつ持ち帰り、自宅の玄関先や責任を持って管理してもらえる場所に置いてもらうようにしました。



わかやま国体・大会を機会に和歌山県外から来られる方々に、「和歌山はどこに行っても花のあるきれいな街だ。」と感じてもらえるとともに、本国体・大会が感動の内に無事終了できることを期待します。



有 田 支 部

有田支部（支部長：富田榮一）の花いっぱい運動は幹事が中心となって、管内の 5ヶ所（有田市文化福祉センター、有田川町地域交流センター、JR 湯浅駅構内、JA 広川ビーチ駅、稲村の火の館）で実施しています。1ヶ所当たり 10～20 個のプランタで、マリーゴールド、サルビア、ペチュニア、プリムラ、ラベンダー、日々草、葉ばたん、ノースポール、テルスター等の花を植えています。夏の高温乾燥期には幹事が交代でかん水を行っています。秋の国体終了後もサークル活動として、会員が花作りに取り組む予定です。





日高支部

「歴史ロマンが息づく街並み」 ごぼう「寺内町」の紹介

寺内町（じないまち）は、西本願寺日高別院を中心に形成され、江戸時代には各地の特産物を扱う問屋などが軒を並べ、大変栄えました。今でも面影を残した貴重な町屋と明治から大正・昭和と日本が近代化していく時代の特性が残る町並です。

中心となる西本願寺日高別院は室町時代に日高地方一帯を治めていた豪族湯川直光が天文9年（1540年）に吉原（現美浜町）に建立した浄土真宗本願寺派の寺院です。豊臣秀吉の紀州攻めの際に焼失したため、文禄4年（1595年）、現在の地に移転、以来「御坊さん」と呼ばれ、「御坊市」の名の起こりとなりました、地元では「おみど」（大御堂）と呼ばれています。

御坊の町家は大正から昭和30年にかけての建築が多いといわれます。それらの建物の中には、江戸時代からの和の伝統の上に巧みにとり込まれた洋風の意匠や洋風建築を見ることができます。



有田屋の看板「うだつ」風に工夫されたサイン看板が建物と違和感がありません。



旧中川邸 代々材木商として栄えた中川家は「日高御殿」とも称され、主屋と蔵が並ぶ建物群です。主屋の大屋根の下に庇が廻り、玄関にはさらに一層庇が設けてあります。2階部分にも複雑に屋根が設けられています。これらの凝ったデザインは外観からみても昭和初期の優れた邸宅であることを感じさせます。

中川邸の一角に福祉事業団が「そば&カフェなかがわ」をオープンしました。町屋文化の風合いが色濃く残る町並みの中で、手打ちの風味豊かなお蕎麦を味わって頂ける食事処です。

このほかにも「旧山本好一郎の洋館」、元禄年間より醤油製造している「堀川屋野村の店舗」、県無形文化財のけほん踊りが奉納される「小竹（しの）八幡神社」等数多くの建物があります。

JR御坊駅からレトロな「紀州鉄道」に乗って、ごぼう寺内町を散策してみませんか。

西牟婁支部

【花いっぱい運動】

いよいよこの秋開催の「紀の国わかやま国体・わかやま大会」に合わせて、県民運動の一環である「花いっぱい運動」の活動です。

7月28日（火）午前9時から西牟婁総合庁舎広場に集合して、プランターへの花の苗の植栽をおこな



いました。

支部 3 役、周辺役員の方々 9 名の参加で始め、NPO 法人花つぼみ代表の古守さんの指導を得ながら約 2 時間で 120 個余りのプランターに花（ケイト、ハナスベリ、松葉、マリーゴールドなど）を植え終えました。

夏場の水やりは、西牟婁総合庁舎勤務の会員が交代で行い、庁舎玄関や広場で今が満開とばかりに咲き誇っています。!!

『笑顔と花いっぱいでお迎えしよう』



【ボランティア活動】

紀の国わかやま大会のリハーサル大会が 6 月 7 日（日）に上富田町スポーツセンター多目的グラウンドで開催されました。

種目は「フライングディスク」です。

当日は支部より 16 名が参加です。午前 8 時に現地に集合の後、町職員の指示に従って総務班や競技会場班などに分かれて、会場案内、弁当配布、飲み物配布、会場清掃などの活動を行い、競技終了・後片付けを終えて午後 4 時すぎに終了しました。

本番の 10 月 24 日、26 日も同じ班で活動内容も同じとの事です。

又、わかやま国体における上富田町で行われる競技会（軟式野球・ラグビー）にボランティアでの参加要請が上富田町役場からあり、日高支部・西牟婁支部・東牟婁支部から延べ 42 名で参加する予定です。

日時は 10 月 2 日（金）・3 日（土）・5 日（月）で場所は上富田町スポーツセンター野球場と球技場です。

東牟婁支部

紀の国わかやま大会・わかやま国体ボランティアについて

6 月 7 日（日）に上富田町スポーツセンターで開催された、紀の国わかやま大会リハーサル大会のフ



リングディスク競技に式典表彰係、おもてなし班環境美化係としてボランティア参加しました。フライングディスクはフリスビーのようなものと思っていましたが、「アキュラシー」と「ディスタンス」という 2 種目の競技があることを、この時初めて知りました。様々な障害の垣根を越えて競われたフライングディスク競技は、投球の正確さや投げた距離を競い合う選手の熱意に感動しました。式典表彰係は、入賞者への記念品贈呈の補助と万歳三唱。町の係の方が「選手の健闘を称え、万歳を三唱します」とのかけ声に併せボランティアも万歳三唱を行うのですが、はじめは照れくさく声も小さかったのですが、50 回近く表彰式があり、回を追うごとに慣れ、選手の皆さんの健闘を祝福することができました。環境美化係では、競技会場の美化、清掃を行い温かいおもてなしの一助となれたのではと思っています。

また、10 月 3 日（土）にも、上富田町で開催されたラグビーフットボール競技のドリンク係と環境美化係として参加しました。

遠くへの参加ではありましたが、会員の皆さん元気に努めていただきました。

花いっぱい運動について

日々草やマリーゴールド、けいとうなど、プランターへ植栽し、東牟婁総合庁舎周辺へ配置しました。国体開催時期に合わせたかのように、きれいに咲いています。



会員さんの声

歴史的資源を活用した地方創生を！

和歌山支部 辻 健

私は、10年程前から歴史上の人物である『雑賀衆・沙也可』を活用した和歌山市の活性化（観光振興）に取り組んで来ました。

政府の方でも最近、地方資源の掘り起こしによる“地方創生”を政策の柱に位置づけ、また、経済産業省では今年から、「地方の観光振興のために、歴史や自然などの観光資源を地域内で結びつけ、『物語』を作っ国内外にその魅力をアピールする。」という取り組みを始めました。

こうした状況の中で、『沙也可』の活動をさらに前進させ、『李眞榮』を加えて地方創生策として取り組むことにしました。

それは、朝鮮・李王朝の將軍までになった『雑賀衆・沙也可』と豊臣秀吉の文禄の役の際に、朝鮮から連れて来られた 儒学者・『李眞榮』を通して朴槿恵（パク・クネ）韓国大統領を和歌山市へ招聘することです。

その根拠ですが、『沙也可』の子孫である金致烈氏が、朴槿恵大統領の父・朴正熙（パク・チョンヒ）元大統領の法相であったことや、朴槿恵大統領の選挙区の後援会長をしていたこと、また『李眞榮』が、儒学者として初代紀州藩主・頼宣公の侍講となっており、彼の出身地が慶尚南道昌寧郡靈山であると特定され、和歌山市と交流がある点です。

私は、最近の韓国政府の歴史認識問題等の考え方に決してくみするものではありませんが、「朴槿恵韓国大統領の和歌山市への招聘」は、和歌山市を全国や世界にアピールする上で極めて重要だと考えています。

大統領の招聘については、地元選出の国会議員の方々のご協力を頂きながら、駐日韓国大使館と連絡を取っており、大使に「雑賀衆・沙也可で街おこしの会」が作成した「朝鮮半島の交流と沙也可ゆかりの地マッ

プ」や『沙也可』の冊子「南風有感」をお渡ししたところ大変興味を示され、近く和歌山市を訪問し、『沙也可』のことを詳しく聞きたいとされています。

また河泰允（ハ・テユン）駐大阪総領事も本年5月の「和歌祭」と紀州東照宮の参道脇にある「沙也可顕彰碑」を見学されました。

さらに、朴槿恵大統領自身も、本年2月12日～15日の約1,400名の訪韓団の団長・二階俊博衆議院議員との面談の際に『沙也可』に強い関心を示されています。

こうしたことから、「朴槿恵大統領の和歌山市への訪問」の可能性は十分にあるのです。



近況について

大阪市 奥村 恵一

私は昭和45年4月、最初の配属先として、伊都県事務所税務課に赴任し、当時の小上税務課長との初面談で「税務課で勉強して、税理士になります」と述べてから、数十年経過しましたが、今年の3月、税理士有資格者に認定され、やっとその約束が果たされたと安堵しています。

今日まで、大原簿記会計専門学校やTAC等で不動産・会計学を教わってきましたが、習得した知識を後輩の皆さんや和歌山地方税回収機構の市町村の職員さ

次号（新年号）は平成二十八年一月を予定しておりますので、十一月十六日（月）までに投稿をお願いします。
難解な漢字等には、ふりがなをお願いします。

伊都支部 山本 勝代
パンジーは皆な笑って咲いている
アンテナを上げない夫婦しづかです
京言葉まねてなにやら嬉しがり

和歌山支部（県外）久保 直一
山野草活かし育てて里菜え
健康は頭寒足熱腹冷えズ
健康は野菜魚肉好く噛んで

和歌山支部 浅原 孟
若山と読み替え地方の活性化
年を知り年を忘れる老の知恵
蚊だけが親しみ込めて寄ってくる

海草支部 三宅 保州（保）
枯れることすらも許されない造花
リセットをしたらまだまだ動きます
何よりの欲は明日も生きること

伊都支部 堀江 和夫
名刺なしネクタイなしのいい余生
外人に日本の文化おしえられ
ブランドの値札目で追う百貨店

んにお伝えできればと思っています。

60 才からはおまけの人生と考えて暮らしていますが、土地絡みで固定資産税、及び法律の改正により相続に絡む事案が増加すると思われることから、相続税法の勉強をしています。

今の楽しみは、NHK ラジオ第一の土曜日の 8 時 05 分からの「耳で聴く短編小説」、及び NHK ラジオ第二の日曜日の 21 時からの「文化講演会」を聴くことです。

忘れ得ぬ人 忘れ得ぬ言葉 〈2〉

高 田 朋 男

「俺が会わしてやると言ったら、会わしてやる！」

凄みのある言葉が室内こだました。

〈何事か〉と近くにいた人は、私の方を振り向いた。そして私の周りは、一瞬静けさが覆った。国会議事堂内にある自民党幹事長室にいた人は、〈この後どうなるのだろう〉と固唾をのんだ。



(奥島貞雄氏の著書)

それは、忘れもしない平成元年 11 月、奥島貞雄・幹事長室長が私に向かってたしなめた時の出来事である。

そして、この言葉を聞いた私は、自分の小心を恥じるとともに、その男気が胸に響いた。

当時、私はまさかの東京事務所勤務を命じられ、半年が過ぎても慣れない

仕事をこなすのがやっとだった。

仕事のイロハを完全にマスターしていない、そんな私のところに、半島地域振興対策協議会の陳情をするから、〈自民党幹事長のアポをとれ〉と原課から依頼があった。この協議会の会長はもちろん仮谷志良・和

歌山県知事である。そして副会長は石川県知事と鹿児島県知事となっていた。

何も知らない私は、とりあえず自民党本部にある幹事長室に出掛けた。そこで有名な奥島幹事長室長と面識を得ることとなる。後でわかったことであるが、奥島幹事長室長といえば、自民党関係者の間ではつとに名高い方だった。田中角栄氏が幹事長を務めていた時から、幹事長室長として辣腕を振るい、自民党本部の司令塔そば近くにあって、屋台骨を支えてきた方だったからである。

如何にも地方の田舎出の雰囲気を漂わせた、実に頼りのない男が、幹事長室にやってきたと思ったのだろうか、奥島室長は温かく応対してくれた。日頃、笑顔など見せないといわれていた奥島室長が、私との面会では笑顔を浮かべながら、アポの相談にのってくれた。そして何度か通ううちに、アポを入れてくれたのである。ただし、アポ時間については、やや不確定であった。それというのも、幹事長はまさに飛ぶ鳥を落とす勢いの小沢一郎氏だったからである。当時、小沢幹事長は、金丸信副総裁の威光を背景に自民党を牛耳っていた。そのため、海部俊樹・総理大臣より忙しいとの評判で、アポを入れるのは至難の業だったのである。

それでも、奥島室長はアポを入れてくれたので、三県の知事全員が陳情できるよう段取りを組んだ。しかし時間が不確定だったので、陳情当日、何度か問い合わせることとなった。小心者の公務員らしい地が出たのか、ついしつこく問い合わせてしまった。

それで、「俺が会わしてやると言ったら、会わしてやる！」と叱られたのである。

この言葉を聞いた時、正直〈奥島室長は男だなあ〉と思った。幹事長の分刻みのスケジュールを押し退けて、いわば若造の私の顔を立ててくれて、会わしてくれたのである。そして言葉とは裏腹に優しい男の情の余韻が漂っていた。

37 年の長きにわたる県庁生活で、忘れられない人である。

川 柳

東牟婁支部 尾崎 嘉代子

太平洋總なめにして春近し
歩くことまなならぬ日の枯芒
浮世とて年新たまる平常心

海草支部 岩間 文鳥

献卵は全快願ひ露に伏す
たんねんに繰る絹の艷草木染
鷹鳴ひて丸太館に在りし衰

東牟婁支部 木本 瑞子(殖巳)

拳措動作かかる老ひの暗示癖
抄らぬ断捨離悲し戦中派
ハモニカも老耄防ぐ趣味のうち

東牟婁支部 汐崎 光

国体へ彩り添えるプラントー
妻病んで家事の重みを思い知る
バイパスの開通祝いウォーキング

和歌山支部 橋本 諭吉

いい時代讀書きソロバン皆器械
秋の味サンマ今年は高級魚
タマばかりもてはやされてポチがすね

八十路の同級会

和歌山支部 田 沼 小一郎

瞬時に六十有余年もタイムスリップ!!

今年は戦後七十年の節目の年、また黒潮国体以来四十四年ぶりに和歌山国体開催の年、更に小事ながら昭和二十七年高卒の吾等が同級会開催の年!! 等々意義のある年となった。

春には珍しく台風六号が紀伊半島に近づくとあって当日五月十二日は、会場の最南端潮岬は大時化であった。そのような悪天候にも負けず定刻前から三々五々と集まり始め「御無沙汰しています」「やあ元気か」「足、腰痛くないか」「毎日何をしている」と握手や肩をたたきあって、まるで何十年も会っていないような嬉しさで会場は埋めつくされた。平成二十四年に「傘寿祝」の同級会を行って三年経っていないのにこのような喜びよう。

私達は旧制中の二年と、高校の三年、計五年の学友だ。共に机を並び勉学に励んだ?仲間だ、友情の絆は深く強い。

やがて時間となり前回同様恩師丸山昭治先生の御臨席をいただき、御挨拶を賜った。乾杯ははるばる東京から参加のA君が行ない、宴はスタートした。

会場は同級会に参加できた「幸せ」(健康、境遇)をかみしめながら談笑、また爆笑。

途中B君がきて、同級生Cさんの父親は、旧東京帝大医学部を卒業後、幾多の研究に着手、我国医学の発展に大きく寄与された事、またお兄さんも同大学を卒業さまざまな実績が評価されハーバード大学から招へいされ、教授として彼我の教育研究に貢献されたと同った。

自身も孫の育成に取り組み、弟を今春高校へ、兄を難関国立大学へ合格サポート、また、きくところによると教育に熱心な同級生の中には、息子を東大医学部や慶應の同部を経て、第一線で活躍されていると云う。別の人は、英語を生涯教育と受けとめ今でも勉強中。

一方趣味では、俳句(NHK TVに出演等)に没頭中の人、合唱団に加わり町の文化事業にかかわっている人、福祉活動やボランティアとして活躍している人等、数えれば枚挙にいとまがない。

世上私達の年令を高齢者と呼んでいるが「心」はさにあらず「青年」である。まだまだ社会は、私達の能力に期待しておりポジティブに考え行動する事が極めて大切で同級会もこのエネルギー源として大きな役割を果たすものと考えるが如何?

頭の毛は薄く白くなったものの意気軒昂である。

さて、夢のような高校生に戻り楽しい時を過ごしてきたが時は待たず、タイムオーバーとなり最後に全員肩を組みあって「星影のワルツ」を合唱閉会とした。

外は大嵐、雨風が激しく窓をたたき、熊野灘の荒波が岩を襲う。

海恋し潮の遠鳴り数えつつ……有名詩人の一首を口ずさんでいるうちに、いつしか岬の夜は更けて行った。

翌十三日は、昨日とうって変わり快晴。太陽がまぶしい何年ぶりに望嶺の芝を散歩、大海原を見渡すと白波が立ち荒れているが、地球は円く大きいと幾度も実感、浩然の気を養う事が出来た。

朝食後「また会おう」「御元気で御身体に気を付けて」「see you again」お互いに握手を交わし次回を約し、会場をあとにした。

往年の高校生から現実の世界へリターン。

大時化も いとわず集う クラス会

八十路の力 永遠に輝け



筆書きの少し歪みし履歴書に
十八歳の始まりありき
昔ならエピソードなるこの齢
いま初夏の草原を駆く
鉛筆の6Bが好き短歌を書き
メモ書き私の一日も記す

俳句

海草支部 口井 トシ子
軍人の墓の十基や梅雨深し
炎天下加太電の風海の風
一箱の注文となり新生姜

和歌山支部 辻 博堂
新調の靴弾ませて行く花野
傾きし案山子の肩に鳥の影
秋祭済みし鮎桶干されをり

和歌山支部 阪上 明男
岩陰に座して秋日を楽しめり
浮寝鳥風にきりきり回さるる
うすうすと昼の月ありげん草

東牟婁支部 木本 瑞子(殖巳)
稲むらの火を説くラジオ文化の日
高き畦より高くして大根播く
耳疎く話の外に居る良夜

❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖ ❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖

❖❖❖❖❖❖ 会員のご逝去 ❖❖❖❖❖❖

※個人情報保護のため掲載できません

※個人情報保護のため掲載できません



文

芸

欄

みなさんの広場
です。どしどし
ご応募ください。

短歌

東牟婁支部 木本 瑞子ずいし（殖巳）

米寿われ長老ならんこの里の

精農若者らずでに喜寿

落ち合ふて懷旧尽きぬ語り草

更け行く出湯の宿樂し

ちち母の老握憶ふ昨日今日

卒寿も近きわが身重ねて

那賀支部 中谷博昭

東海道五十三次せきしゆく関宿は

「重建」保存の唯一の宿

旅人を眺め続けて三百年

かめやましゆく
龜山宿の棕のむく
一里塚

江戸時代移住は自由に出来ぬとふ

「高札」^{こうさつ} 保存の庄野宿館^{しょうのしゆく}

西牟婁支部 榎本せい子

目葉の朝の一滴ひんやりと

背を押しくるる今日の始まり

柔らかく手に添う軍手に守られて

畑の隅の夏草を引く

真夜中のアナウンサーの声止まず

夢に続けりラジオ深夜便

防災——地震や津波に備えましょう——減災

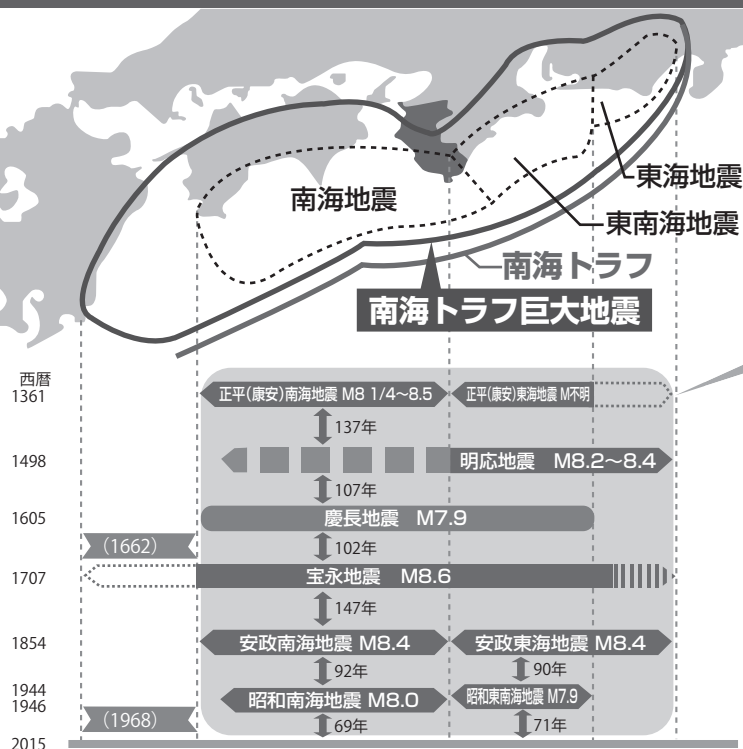
今号から地震や津波に備える、防災・減災について記載します。

今回は、和歌山県で考えられる地震を紹介します。和歌山県は、昔から約90年から150年の周期で繰り返し発生している南海トラフの地震により、過去にも大きな被害を受けてきました。また、紀の川流域沿いには、中央構造線という断層帯が存在しています。今、想定される大きな地震は「南海トラフ」地震と「中央構造線」による地震があります。

* 南海トラフで発生する地震

南海トラフ——駿河湾から九州沖合に伸びている深い溝状の地形のこと

● 南海トラフの地震震源域と発生状況



想定地震	どんな地震？
東海・東南海・南海 3連動地震 マグニチュード8.7	南海トラフ沿いの3つの領域（東海・東南海・南海）においては、 約90年から150年周期 で繰り返し津波をとまう地震が起きてきた。3つの地震が同時に起こることを3連動といい、特に大きな被害が予想される。
南海トラフ巨大地震 マグニチュード9.1	東海・東南海・南海地震の震源域より、さらに広域（日向灘を含む）の震源域で、地震が連動した場合の 最大クラスの地震 のこと、実際に発生したことを示す記録は見つかっておらず、発生頻度は極めて低いが、仮に発生すれば甚大な被害が予想される。

* 中央構造線による地震【活断層の地震】

中央構造線とは、西南日本のほぼ中央を縦断する断層帯であり、和泉山脈南縁の活断層が活動した場合、大きな被害が予想されます。

地震規模	マグニチュード7.6～7.7
30年以内の発生率	0.07%～14%
平均活動間隔	1,100～2,300年程度
最新活動時期	7～9世紀



アバローム紀の国の「六つ葵」「リーフ」「ツインバード」利用時
「退職者会会員証」提示で10%割引

アバローム紀の国（和歌山市湊通丁北 2-1-2 TEL 073 - 436 - 1200）で館内の「六つ葵」「リーフ」「ツインバード」で食事すれば〔和歌山県職員退職者会〕会員証の提示で食事代金の 10% が割引になります。（平成 27 年 10 月 1 日から）

なお、宿泊料金は従前から 20% 割引されます。

六つ葵 —アバローム紀の国 1階 (直通電話 073-436-1235)

リーフ ―アバローム紀の国 1階

ツインバード ―アバローム紀の国11階(直通電話 073-436-3020)



～ 11 月末日で満期を迎える
全労済火災・自然災害共済加入の皆様へ～
更新後の共済掛金額のご確認を!!

2015年2月の改訂により、共済掛金額が変更となる方がいらっしゃいます！

変更等のお申し出がなければ自動継続となりますが、12月からの引落金額が変更となる方がいらっしゃいますので、全労済よりお手元に届きます満期通知を必ずご確認くださいませようお願い致します。

ご不明な点がございましたら事務局
または全労済まで！

<TEL : 073 - 428 - 2090 藪上>

<TEL : 073 - 425 - 6031 全労済和歌山県本部>

野崎廣絵画教室のグループ 「堀の会」油彩展のご案内

会員の野崎廣さんが教えている絵画教室が今年で3年を経過し、これを機会に7名のグループの方々と結成した「颯の会」が下記のとおり展覧会を開催することになりましたので、ご案内申し上げます。

ぜひお立ち寄り下さい！

日 時：平成27年11月25日(水)～11月30日(月)

午前10時～午後6時

場 所：アバローム紀の国2階「龍門」

和歌山市湊通丁北 2-1-2

TEL : 073-436-1200

＜問い合わせ：野崎 廣 090-1593-3893＞

マイナンバーカードの通知が始まりました

- ・マイナンバーの利用開始は2016年1月からです。
- ・個人ナンバーカードを受け取るかどうかは個人の自由です。
- ・カードを受け取る場合は、自治体の窓口で本人確認が必要です。
- ・カードは写真付きの身分証明書として使えます。
- ・通知が届いたら内容をよく確認して対応しましょう。

※マイナンバーや個人情報を聞き出そうとする
不審な電話等に注意しましょう。

編集デスクより

会報へのご投稿お待ちしております。身近な出来事や自身のボランティア活動等も含めお気軽にご投稿ください。

会報に関するご意見、ご感想等もお待ちしております。

投稿文は、原稿用紙2枚程度、詩歌等は3句以内で
お願いします。

写真等もお気軽にお送りください。

★次号（1月号）の原稿は、
11月16日（月）までに
ご提出をお願いします。

